FUJITSU

FUJITSU Software
Interstage Information Integrator
Standard Edition

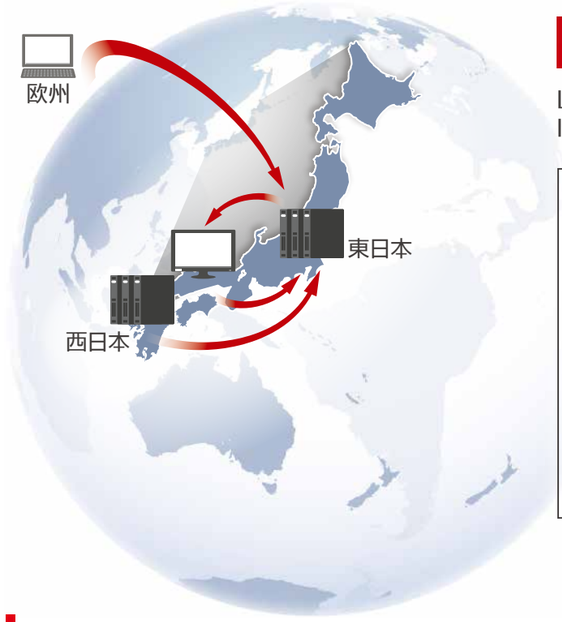
高速データ転送編

shaping tomorrow with you

社会とお客様の豊かな未来のために

「遅い」を感じさせない 速さ革命 －ソフトウェアで実現する高速データ転送－

FUJITSU Software Interstage Information Integratorは大容量データの送受信を高速化できます。
WAN利用時に発生する通信距離、回線品質、回線混雑に起因した問題を解消し、大容量データのスムーズな転送により、国内はもちろん、海外とのスピーディな情報利活用を実現します。



Interstage Information Integrator 導入で WAN も LAN のような速さに近づけます

LAN環境で使用中のアプリケーションをWAN環境で使用すると、レスポンスの低下が課題になります。
Interstage Information Integratorを導入することにより、様々な利用シーンでWAN環境もLANのような速さに近づけます。

※数値は当社測定値

グローバル化

例：FTPを使用して欧州のデータ（5MB）を日本からダウンロード

7分 → 15秒

LAN環境で FTP を使用した場合…1秒

サーバ集約

例：Windowsファイル共有を使用して、東日本に集約したファイルサーバへ、ファイル（10MB）を西日本からアップロード

15秒 → 0.9秒

LAN環境で Windowsファイル共有を使用した場合…0.6 秒

クラウド

例：東日本のWebサーバをベースとしたコンテンツ管理システム内の文書ファイル（50MB）を西日本からダウンロード

1分25秒 → 12秒

LAN環境でコンテンツ管理システムを使用した場合…4秒

災害対策

例：東日本のデータセンターから九州のデータセンターにデータ（100MB）をバックアップ

3分4秒 → 42秒

LAN環境でバックアップソフトを使用した場合…40 秒

既存資産を有効活用

■ 既存のハードウェア、インフラを活用
ソフトウェアでデータの送受信を高速化できるため、専用ハードウェアの導入や回線の増強は不要です。

■ 既存のアプリケーションもそのまま利用
既存システムにアドオンするだけでアプリケーションの通信を自動的に高速化できるため、現在ご使用中のアプリケーション改修は不要です。

社外／クラウド／データセンターでも利用

■ 社外でも利用
クライアント端末にインストールすることで、出張先から社内システムへのアクセスを高速化できます。

■ クラウド環境やデータセンターへも導入可能
FUJITSU Cloud Service K5、FUJITSU Cloud Service S5、FUJITSU Cloud Service A5 for Microsoft Azure 仮想マシン、Amazon Elastic Compute Cloud、ニフティクラウドなど、クラウド上での動作も保証しています。また、データセンターでもご利用いただけます。

高速化を実現する特許技術

回線品質が悪い／通信距離が長い場合

独自のプロトコルにより、帯域を最大限に活用します。
また、ネットワーク環境やアプリケーションに応じて最適なプロトコルを自動選択します。

R-TSP

通信最適化
RPS、UNAP、TCPから最適なプロトコルを自動選択します。
特許出願済

→

RPS

データ消失訂正技術
送信中に消失したパケットを、受信側で自動復元することで、回線品質が悪いところでも高速なデータ転送を実現します。
特許登録済（特許第4318317号）

UNAP

高速軽量な遅延改善プロトコル
消失したパケットを高速に識別し、再送を効率化することで、距離が遠い環境でも高速なデータ転送を実現します。
特許出願済

TCP

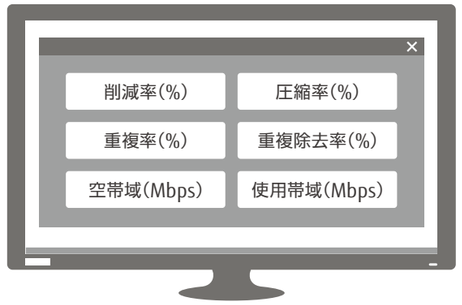
標準プロトコル
LANなど距離が近い環境で高速なデータ転送を実現します。

回線が混雑／低速回線の場合

差分データのみの転送や圧縮により、使用できる帯域が少ない場合も既存帯域を有効に活用します。
・重複除去：一度送信したデータを送信側と受信側の双方で保存し、二度目からは同じデータの送信を省略します。
・圧縮技術：CPU負荷を抑えつつ、効率よくデータを圧縮します。

導入効果の可視化

性能表示機能で、通信帯域や通信データの状況を GUI で表示し、導入効果を可視化します。



通信方法の自動切り替えで業務継続

Interstage Information Integratorが停止しても、通信方法が自動的に切り替わるため、業務を継続できます。

効果が期待できるアプリケーション

Windows ファイル共有、ファイル転送、バックアップソフト、コンテンツ管理、PDM/PLM ツール、仮想デスクトップ

※アプリケーション仕様、データ種別、ネットワーク環境によって高速化の効果が異なります。
（WAN環境では高速化の効果を発揮しますが、LAN環境の場合は、高速化の効果を発揮しません。）
※導入効果を事前に確認するため、ヒアリングシートをご用意しております。

適用できないアプリケーション

送信先のポート番号が動的に変更するアプリケーション、高速化対象の通信が UDP を使用するアプリケーション

動作環境

ソフトウェア名	サーバ動作 OS	クライアント動作 OS
Interstage Information Integrator Standard Edition	Microsoft® Windows Server® Red Hat Enterprise Linux Oracle Solaris	Windows® Android

※詳細は、Webサイト「ソフトウェアシステム構成図」をご確認ください。

標準価格

商品名	標準価格（税別）
Interstage Information Integrator Standard Edition プロセッサライセンス	1,500,000円より
Interstage Information Integrator 1 クライアントライセンス	5,000円より
Interstage Application Server Standard-J Edition プロセッサライセンス	600,000円より
Interstage Information Integrator Standard Edition メディアパック	10,000円
Interstage Application Server Standard-J Edition メディアパック	10,000円

※メディアパックには使用権が付属しておりませんので、それぞれ必要なライセンス商品をご購入ください。
※別途、SupportDesk契約が必要です。
※Java実行環境としてInterstage Application Serverが必須となります。
※高速データ転送を行うクライアントアプリケーションが動作する機器の台数分、Interstage Information Integrator クライアントライセンスが必要です。

＊Amazon Elastic Compute Cloudは、米国その他の諸国における、Amazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。
＊Microsoft、Windows、Windows Serverは米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
＊AndroidはGoogle Inc.の商標です。
＊Red Hatは米国その他の国でRed Hat, Inc.の登録商標または商標です。
＊Linuxは、Linus Torvalds氏の米国およびその他の国における登録商標あるいは商標です。
＊OracleとJavaは、Oracle Corporationおよびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。
＊記載されている製品名などの固有名詞は、各社の登録商標または商標です。
＊本資料に記載されているシステム名、製品名などには必ずしも商標表示（TM・®）を付記しておりません。

製品・サービスについてのお問い合わせは

富士通コンタクトライン（総合窓口）
0120-933-200
受付時間 9:00～17:30（土・日・祝日・年末年始を除く）
富士通株式会社 〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター
http://interstage.fujitsu.com/jp/infointegrator/

Copyright 2015 FUJITSU LIMITED

CZ3138-2015 年 12 月